

事業性評価研究所 第2回セミナーのご案内  
(農業経営とは何かを知る最新情報)

[テーマ]

# 農業における 事業性評価の 可能性について

農業就業者の急激な減少・高齢化に伴う事業継承や荒廃農地の問題を解決するために、農地の集約化と経営体の法人化が進められています。これを円滑に進めるには、適切な財務報告と公正な会社運営は欠かすことができません。

事業性評価研究所ではこれらを踏まえ、数字では測りがたい「定性的な事業価値」を分析することで経営課題を明らかにします。これにより農作物の価値がしっかりと定義され、持続可能な農業への仕組みが明確になるでしょう。

経営規模にかかわらず、投資効果の測定や、事業の成長性判断、事業継承方針、投融資にも必要な情報となります。

本セミナーでは、農業経営体をめぐる最新情報を、三つの視点から実例に基づいて解説致します。

ぜひ皆様方の参加をお待ちしております。

開催日時

2019年7月22日(月)  
13:00～16:30(12:30開場)

参加費

5,000円(税込) ※当日会場にてお支払いください。

定員

150名

主催

株式会社 事業性評価研究所

共催

一般社団法人 ALFAE

予約制

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

会場

東京大手町  
トラストシティカンファレンス  
丸の内 Room2～4

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-1  
丸の内トラストタワー N館11F



[アクセス]

- ・JR(東京駅)(八重洲北口を出て左方向)日本橋口より徒歩1分
- ・地下鉄「大手町駅」B7出口より2分「日本橋駅」A3出口より4分



株式会社 事業性評価研究所

お申込み

TEL: 03-5213-9770 | 受付時間 9:00～17:00 [土・日・祝日除く]  
<http://www.bvr.co.jp/info/seminar20190722/>



# 『農業における事業性評価の可能性について』

## プログラム

### ◎はじめに

三重大学大学院生物資源学研究所  
教授

亀岡 孝治

【プロフィール】

【専門領域】 農業情報工学、食品化学工学、生物情報工学

【現在の研究テーマ】 農業IoT、フードシステムのCPS

食品・農作物のマルチ分光センシング

食品・農産物の保蔵、調理科学

【学会活動】 農業情報学会副会長

【社会活動】 一般社団法人 ALFAE(アジア・太平洋「食・農・環境情報拠点」)代表理事(2007～)

### 第一部 「農業における第三者への事業継承の取り組みと課題」

農業経営者の高齢化や後継者不足が進む中で、家族ではない第三者への事業継承に対する関心が高まっています。農業における第三者継承の実態と課題、今後の支援方策について、事例にもとづいてお話しします。

国立研究開発法人

農業・食品産業技術総合研究機構

食農ビジネス推進センター 食農ビジネス研究チーム  
上級研究員

山本 淳子

【プロフィール】

1997年 農林水産省 農業研究センター(2001年3月まで)

以降、農業経営の継承や新規就農の円滑化方策について、経営管理論的視点から研究。

2001年 農研機構 中央農業総合研究センター(2013年3月まで)

2013年 農研機構 連携広報センター(2015年3月まで)

2015年 農研機構 中央農業総合研究センター(2016年3月まで)

2016年 農研機構 食農ビジネス推進センター

次世代への農業経営の円滑な継承方策について、実態調査に基づいて経営管理論的視点からの分析を実施。その過程で、従来の「親から子」への継承とは異なる「第三者」への継承に注目し、その成立条件や支援方策のあり方の解明にも取り組む。

著書に『農業経営の継承と管理』(農林統計出版)。

### 第二部 「事業性評価によって解決できること」

農業固有の技術課題や経営問題を「生産～流通～消費」の各段階の見える化によって、一気通貫に分析・評価することにより、農業の成長性は明確になります。

株式会社事業性評価研究所

専務取締役

田井 政晴

【プロフィール】

1993年 株式会社三友システムアプレイザル入社

2009年 取締役就任

不動産の鑑定評価業務・調査業務に従事、現在は建物調査から機械設備・動産評価までの資産評価を担当、金融機関の担保評価、事業再生支援、事業譲渡(M&A)における資産評価を手掛ける。米国鑑定士協会認定資産評価士

2013年 株式会社タス(不動産評価のクラウドサービス) 取締役就任

2017年 株式会社事業性評価研究所 専務取締役就任

### 第三部 「適切な財務報告の重要性と実効性ある内部統制の運営」

適切な財務報告のために必要な内部統制はどうあるべきか、構成員からも評価される実効性ある内部統制の運営はどうあるべきかをお話ししていきたいと思えます。

みのり監査法人

理事長

大森 一幸

【プロフィール】

1978年 早稲田大学政治経済学部卒業

公認会計士第二次試験合格

2008年～ 早稲田大学大学院会計研究科現任講師

2017年～ 関西学院大学大学院経営戦略科現任講師

他、日本公認会計士協会、企業等での研修講師の多数の実績

## 株式会社事業性評価研究所(Business Valuation Research Institute, Inc.)

代表取締役 井上明義

所在地:〒102-0093 東京都千代田区平河町一丁目2番10号 平河町第一生命ビル

設立:2017年12月1日

事業内容:①農林水産業分野における事業性評価

②前号に付帯関連する一切の事業 ほか

資本金:2,000万円(授權資本金3,000万円)

株主構成:井上明義、三友システムアプレイザル

特許出願:事業性評価システム及び事業性評価方法

URL: <http://www.bvr.co.jp/>